

おおむた自慢

～私たちの暮らしを支える政治～

中友小学校6年生が議員に質問

大牟田市立中友小学校（島津義浩校長）6年生が、社会科で学んだ「私たちの暮らしを支える政治」のテーマをもとに、政治についての疑問やまちの課題などについて学ぼうと大牟田市議会議場で校外学習を行いました。

大牟田市議会では市民の皆さんから直接、意見や要望をお聞きする議会報告会を毎年開催していますが、将来を担う子どもたちと直接、懇談することができるよい機会でもあるため、議会運営委員会と広報広聴委員会の委員が中心となり校外学習に協力しました。

校外学習では議会の雰囲気を感じてもらおうと、議場で説明や質疑応答を行いました。ふだん、議員が座る席に着席した子どもたちは、緊張した面持ちで市議会事務局から、本市の状況や主な事業、議会のしくみ、取り組みなどの説明を受けました。その後、子どもたちからの質問を受けました。



どうして議員になろうと思ったのですか



質問内容は「どうして議員になろうと思ったのか」「議員になって大変なことやよかったことは」といった議員に対するものから「議会で質問するときはどのような観点からしているのか」「大牟田市や議会ではどのようにして人々の願いや意見を聞いているのか」といった議会についての質問などがありました。

そのほかまちづくりについて「大牟田市の税金はいくらあってどんなことに使われているのか」「大牟田市

議員になって大変なことやよかったことは



にはどんな課題があるのか」「市

庁舎の建て替えについて議員さんはどんな考えを持っているのか」「街灯がなく暗くて怖い場所があるがどうしたら

いいのか」などの質問もあり、参加した議員で誠心誠意、答弁しました。

大牟田市の課題は



見学された保護者の皆さんからも「私も質問したかったです」「初めて議場に来ました」「親子で貴重な体験ができました」など感想をいただきました。

大牟田市議会では議会改革に取り組んでいますが、

税金はどんなことに使われていますか



今回の校外学習での経験も参考と

し、さらなる広報広聴の工夫をしながら様々な機会を通じ

て市民の皆さんの声を市政に反映していきたいと思いをします。

編集後記

小学6年生が、まちの課題について考え、市議会の役割を学ぶという校外学習が本会議場で行われました。（今回の表紙やおおむた自慢で紹介）主権者教育の大切さが指摘されていますが、このような学習体験を通して政治への関心の高い市民に育っていかれることと期待しています。私たち議員も、未来を担う子どもたちに恥じぬよう、日々しっかりと研鑽を積んでいかなければと、改めて気を引き締めています。（H）

編集 広報広聴委員会広報部会

【委員長】三宅智加子 【副委員長】島野知洋

【委員】森竜子 山田修司 平山光子 崎山恵子

発行 大牟田市議会

〒836-8666 福岡県大牟田市有明町2丁目3番地

TEL 0944-41-2800 FAX 0944-41-2880

E-mail e-gikaijimu01@city.omuta.fukuoka.jp

印刷 精巧印刷株式会社